

57期 総合的な探究の時間(No.4) 探究の道筋を考えよう

これまでの活動を振り返り、自分の探究テーマを改めて設定して、探究の道筋を考えましょう。ここで書いたことは、後から変更してかまいません。「今の自分が考える最善」を丁寧に言語化することが目的です。

Task 1 探究テーマを改めて設定する

これまで考えたテーマ案を振り返りながら、今の自分の興味・関心や、これまでの学びを踏まえて探究テーマを見直してみよう。

最初のテーマ案（転記）	
今の視点からの見直し （変化・深まりなど）	

→【改めて設定する探究テーマ（一文で）】



今後変更しても構いません。まず言葉にすることが大切です。

Task 2 リサーチクエストと仮説を設定する

No.1 で学んだ「問いと仮説」の考え方をを使って、自分のテーマに即したリサーチクエストと仮説を設定しよう。

① リサーチクエスト（すぐには答えが出ない問い）



「〇〇はなぜ△△なのか?」、「〇〇と△△にはどのような関係があるか?」などの形式で書いてみよう。

② 仮説を立てよう（対立する2つの予測として考える）

	仮説 A	仮説 B
仮説		
理由・根拠 （なぜそう考えたのか）		
関係しそうな要素 （変えるもの／測るもの）		
どんな結果になれば 仮説が支持されるか		

Task 3 データ収集の計画を立てる

No.3 で学んだデータサイエンスの視点を活かして，どんなデータをどのように集めるか考えよう。

●「データ」の例：理系・文系どちらのテーマでも使えます

数値・統計データ 実験・観察で測った値，アンケートの集計結果，気象データ，統計資料（政府統計等），スポーツ記録 など	言語・記述データ インタビュー・アンケートの自由記述，新聞・文献・書籍，歴史資料，法律・条例，SNS 投稿，映像・写真 など
--	--



「数字でなければデータではない」わけではありません。文献や証言も，集め方・分析の仕方を工夫すれば立派なデータです。

必要なデータの種類	
データの収集方法 (実験・観察・アンケート・文献等)	
対象・サンプル数の見通し	

研究倫理チェック (No.2 の復習)

倫理チェック項目	自分の探究での対応・注意点
☐ データ・記録の正確な保管	
☐ 個人情報・プライバシーへの配慮	
☐ 引用・参考文献の適切な記載	
☐ 安全（薬品・動物・実験器具など）	

Task 4 探究の見通しを立てる

実施時期	やること・準備するもの
1 学期	
夏休み	
2 学期	
冬休み～1 月	

一番不安なこと・困りそうなこと	
聞いてみたい人・調べてみたい場所	